

## 10 健康づくり

◆ **健康手帳交付**

健康診査及び医療受給の記録、その他の健康保持のために必要な事項を記載し、市民が自らの健康管理と適切な医療受給に役立てられるように、健康手帳を交付した。

区分	交付冊数	
	3年度	4年度
40歳以上希望者	20	3

◆ **訪問指導**

心身の状況、家庭環境等に照らして、保健指導が必要と認められる者に対して、心身の機能の低下防止と健康の保持増進を図ることを目的とした訪問指導を保健師等が行った。

実施主体	40歳未満		40歳以上 65歳未満	
	実人数	延人数	実人数	延人数
地域保健課	—	—	1	1

注：65歳以上は「3 高齢者保健福祉 ◆介護予防事業 (1)訪問指導」参照

◆ **健康教育・健康相談**

市民が生涯を通じて健康で暮らすことができるように生活習慣の改善等健康に関する正しい知識の普及を図るとともに、「自らの健康は自ら守る」という意識を高めるために各種の教育・相談を行った。

(1) **出前講座**

自治区、自主サークル等地域で活動している人や、学校に対して、生活習慣病予防・健康づくりに関する講話を行った。

令和2年度から4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、出前講座は一部中止し、課内作成リーフレットの配布も含めて、健康づくりの啓発を行った。

《学校》実施者／保健師

テーマ	年度	元	2	3	4
生活リズムの大切さ	開催数	31	—	—	—
	参加人数	6,579	—	—	—

《自治区等》

実施者／保健師、健康づくりリーダー、ウォーキング指導員、インストラクター

内容（講座名）	年度	元	2	3	4
運動 「あなたのカラダ年齢は？」	開催数	1	—	—	—
	～39歳	—	—	—	—
	40～64歳	15	—	—	—
	65歳～	—	—	—	—
	計	15	—	—	—
運動、認知症予防 「めざせ！ナイスシニア」	開催数	33	3	6	8
	～39歳	—	—	—	—
	40～64歳	6	59	55	—
	65歳～	869	—	85	216
	計	875	59	140	216
各種生活習慣病の予防、健康づくり 「知ろう！健康生活」	開催数	90	10	7	—
	～39歳	31	—	—	—
	40～64歳	122	180	126	—
	65歳～	1,827	—	23	—
	計	1,980	180	149	—
その他	開催数	58	4	1	9
	～39歳	240	—	—	126
	40～64歳	770	65	—	67
	65歳～	2,029	—	23	137
	計	3,039	65	23	330
計	開催数	182	17	14	17
	～39歳	271	—	—	126
	40～64歳	913	304	181	67
	65歳～	4,725	—	131	353
	合計	5,909	304	312	546

(2) 健康相談

市民が健康について気軽に相談できるように、来所又は電話による健康相談窓口を開設している。また、交流館や学校などが開催するイベント等に出向き健康相談を実施した。

令和2年度から4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等における相談については一部中止とした。

内 容／体組成チェック・血圧測定・血管年齢測定などの実施、生活習慣病予防、健康不安等に対する助言、保健指導

年度	元		2		3		4	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
来所・電話相談	44	44	75	75	69	69	62	62
イベント等における相談	212	5,777	—	—	1	28	2	31

◆ 健康診査

豊田市国民健康保険加入者(40歳以上満74歳以下)を対象として、生活習慣病の早期発見により生活習慣の改善を図るためメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施した。また、後期高齢者医療制度被保険者に対しては、後期高齢者医療健康診査を実施した。

### (1) 特定健康診査

対象	40歳以上満74歳以下の豊田市国民健康保険に加入している市民	
健診内容	問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査、貧血検査等一定の基準に達し、かつ医師が必要と認めた場合は、眼底検査を実施	
年度	3	4
受診者数(人)	22,106	21,220
受診率(%)	36.6	36.2
動機付け支援該当者数(人)	1,780	1,684
積極的支援該当者数(人)	376	356

注：国庫負担金実績報告時数値に基づく

### (2) 特定健康診査受診勧奨

特定健康診査の受診率向上を図るため、はがきによる受診勧奨を実施した。

対象者	① 令和4年4月1日現在の被保険者のうち過去の受診状況、検査値、問診項目等を分析し、受診が期待できる人 ② 令和4年4月～8月に国保に加入した40・41・42・43歳、60～73歳						
内容	受診のパターンに分類したはがきを作成して送付						
発送時期	① 6月末、8月末 ② 8月～11月						
実施状況	対象者		6月発送	8月発送	実発送者数	受診者数	受診率
	①	3年間に不定期受診がある人	8,998	10,554	11,645	6,713	57.6%
		過去3年間に受診のない人	11,850	1,281	11,850	1,274	10.8%
		前年国保加入者	2,906	1,893	2,906	895	30.8%
	計		23,754	13,728	26,401	8,882	33.6%
②	新規国保加入者	—	—	1,188	287	24.2%	

### (3) 後期高齢者医療健康診査

対象	後期高齢者医療制度被保険者の市民(概ね75歳以上)	
健診内容	問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査、貧血検査等一定の基準に達し、かつ医師が必要と認めた場合は、眼底検査を実施	
年度	3	4
受診者数(人)	15,137	16,606
受診率(%)	31.3	32.8

### (4) いきいき健診

対象	生活保護受給者及び中国残留邦人支援給付制度該当者(40歳以上)	
健診内容	問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査等	
年度	3	4
受診者数(人)	59	73
受診率(%)	3.3	4.1

## ◆ がん検診等

健康増進法に基づき、がんを早期発見し、早期に治療に結びつけるため、医療機関にて各がん検診を実施した。要精密検査者の未受診調査を徹底し、受診勧奨を行った。

注：受診者数、要精密検査者数、要精密検査受診者数は、各表の時点で市が把握した情報で作成

がん検診受診者数と受診率の推移

令和5年4月11日時点

検診名	受診者数			受診率(%) 1)			国の統計 2)	
	2年度	3年度	4年度	2年度	3年度	4年度	受診数	受診率
胃がん	13,276	15,788	15,534	8.6	8.4	9.0	6,052	9.3
大腸がん	21,127	24,364	24,506	8.0	9.2	9.2	10,042	6.2
子宮頸がん	6,966	8,055	7,592	9.2	9.1	9.5	5,678	9.8
乳がん	7,938	9,299	8,976	12.0	11.9	12.7	3,447	8.8
肺がん	17,530	19,802	19,857	7.4	8.3	8.2	6,424	4.0
前立腺がん	4,393	4,901	5,015	8.1	9.0	9.2	—	—

注 1)各年度の4月1日現在人口を対象者とする

胃がん・子宮頸がん・乳がんは(前年受診者数+当年受診者数-連続受診者数)÷人口

2)地域保健報告に計上するもの。40~69歳(胃がんは50~69歳、子宮頸がんは20~69歳、乳がんはマンモグラフィ検査のみ)を対象としている

令和3年度がん検診等のまとめ

令和5年2月13日時点

検診名	受診者数	要精検者数	要精検者率(%)	精検受診者数	精検受診率(%)	がんの診断	がん発見率(%)	陽性反応的中度(%)	精検結果未把握数
胃がん	15,788	1,259	7.97	1,093	86.81	39	0.25	3.10	166
大腸がん	24,364	1,779	7.30	1,364	76.67	68	0.28	3.82	415
子宮頸がん	8,055	174	2.16	124	71.26	1	0.01	0.57	50
乳がん	9,299	304	3.27	293	96.38	29	0.31	9.54	11
肺がん	19,802	246	1.24	213	86.59	10	0.05	4.07	33
前立腺がん	4,901	254	5.18	161	63.39	26	0.53	10.24	93
肝炎	2,369	—	—	—	—	—	—	—	—

注：肺がん検診要精検は、胸部X線判定E、又は喀痰検査判定D・Eに該当するもの

### (1) 胃がん検診

対象	35歳以上の市民				
検査内容	問診、胃部エックス線直接撮影または胃内視鏡検査、二重読影				
年度	3		4		
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数	
胃部X線	男	5,446	498	5,278	465
	女	6,383	296	6,014	278
内視鏡	男	1,826	267	2,004	277
	女	2,133	198	2,238	198
合計	15,788	1,259	15,534	1,218	

注：総合がん検診受診者数含む

## (2) 大腸がん検診

対象	35歳以上の市民			
検査内容	問診、免疫便潜血検査(2日法)			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者
男	10,679	946	10,913	970
女	13,685	833	13,593	798
合計	24,364	1,779	24,506	1,768

注：総合がん検診受診者数含む

## (3) 子宮頸がん検診

対象	20歳以上で偶数年齢、21歳の女性			
検査方法	問診、視診、内診、細胞診、コルポスコープ(医師が必要と認めた場合)			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
人数	8,055	174	7,592	129

注：総合がん検診、がん検診推進事業受診者数含む

## (4) 乳がん検診

対象	30歳以上で偶数年齢、41歳の女性			
検査方法	問診、超音波検査またはマンモグラフィー検査(二重読影)			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
超音波検査	4,376	93	4,072	72
マンモグラフィー検査	4,923	211	4,904	212
合計	9,299	304	8,976	284

注：総合がん検診、がん検診推進事業受診者数含む

## (5) 肺がん検診

対象	40歳以上の市民			
検査方法	問診、胸部X線直接撮影、二重読影、喀痰細胞診			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
男	9,502	298	9,623	358
女	10,300	291	10,234	342
合計	19,802	589	19,857	700

注：総合がん検診受診者数含む

## (6) 前立腺がん検診

対象	50歳～70歳の市民(男性)			
検査方法	問診、PSA検査(血液検査)			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
人数	4,901	254	5,015	250

注：総合がん検診受診者数含む

### (7) 胸部エックス線検査

対象	40歳以上の市民			
検査内容	胸部X線直接撮影(正面)			
年度	3		4	
区分	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
男	7,977	227	8,277	250
女	12,383	301	12,602	351
合計	20,360	528	20,879	601

### (8) 肝炎検診

対象	40歳以上5歳刻みで過去に豊田市の肝炎検診を受けたことがない市民
検査内容	問診、B型肝炎ウイルス検査(HBs抗原検査)、C型肝炎ウイルス検査(HCV抗体検査、HCV核酸増幅検査) HCV核酸増幅検査は、HCV抗体検査で中力価・低力価と判定された者のみ実施

#### B型肝炎検診受診者

年度	3			4		
区分	受診者数	陽性	陰性	受診者数	陽性	陰性
男	993	6	987	1,220	11	1,209
女	1,158	11	1,147	1,410	9	1,401
合計	2,151	17	2,134	2,630	20	2,610

#### C型肝炎検診受診者

		受診者数	感染している可能性が高い		感染している可能性が低い	
			判定①	判定②	判定③	判定④
令和3年度	男	993	4	1	6	982
	女	1,158	6	1	12	1,139
	合計	2,151	10	2	18	2,121
令和4年度	男	1,220	5	1	11	1,203
	女	1,410	2	0	15	1,393
	合計	2,630	7	1	26	2,596

注：C型肝炎判定区分の説明

判定①／HCV抗体検査「高力価」

判定②／HCV抗体検査「中・低力価」、HCV核酸増幅検査「陽性」

判定③／HCV抗体検査「中・低力価」、HCV核酸増幅検査「陰性」

判定④／HCV抗体検査「陰性」

### (9) 総合がん検診(再掲)

40歳、50歳、60歳の節目において、各がん検診をまとめて受診できるよう総合がん検診を実施した。

対象	40歳、50歳、60歳の市民			
検診内容	胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、子宮頸がん検診(女性のみ)、乳がん検診(女性のみ)、骨塩定量検査(女性のみ)、前立腺がん検診(50歳、60歳の男性のみ)、肝炎検診(過去に受診歴のない希望者)、脳ドック(50歳の希望者)			
	40歳検診	50歳検診	60歳検診	合計
男	48	86	50	184
女	108	194	221	523
合計	156	280	271	707

### (10) 脳ドック(総合がん検診と同時実施)

総合がん検診において、50歳の希望者に脳ドックを実施した。

対象		50歳の市民		
検査方法		問診、MRI検査、MRA検査		
区分		総合がん検診受診者数	脳ドック受診者数	受診率(%)
50歳	男	86	47	54.7
	女	194	118	60.8
合計		280	165	58.9

### (11) がん検診推進事業(再掲)

特定の年齢を対象に、子宮頸がん検診、乳がん検診が無料となるクーポン券と検診手帳を配布し、がん検診の受診促進を実施した。

対象	子宮頸がん検診	21歳の女性		
	乳がん検診	41歳の女性		
期間		6月1日～3月20日		
検査場所		市内の協力医療機関		
区分		受診者数	要精検者	
子宮頸がん検診		107	4	
乳がん検診		308	27	

### ◆ 女性の健康づくり

健診を受診する機会のない女性を対象に、検診と必要に応じた保健指導を行い、健康管理に関する正しい知識の普及と健康づくりの推進を図った。

#### (1) レディース検診

対象者	当該年度中に19～39歳になる女性		
日程	第1、3火曜日(全24回)		
検査内容	身長、体重、聴打診、血圧測定、尿検査、骨密度検査(二重DEXA法)、血液検査(総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、貧血)		
検査場所	豊田地域医療センター		
定員	40名/回		
年度	2	3	4
受診者数	82	120	134

#### (2) 骨粗しょう症検診

対象者	当該年度中に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる女性		
日程	第1、3木曜日(全24回)		
検査内容	問診、骨密度検査(二重DEXA法)		
検査場所	豊田地域医療センター		
定員	20名/回		
年度	2	3	4
受診者数	113	161	217
うち負担金免除受診者数	8	13	20

## ◆ 特定保健指導

### (1) あなたのための健康教室

豊田市特定健康診査を受診した者に対して、指導レベル別に特定保健指導を実施した。

内容		メタボリックシンドローム・栄養・運動・喫煙に関すること					
場所		市役所・支所・交流館・高岡農村環境改善センター等					
年度	区分	対象者数 (健診受診時に 国保加入者)	初回実施者数 (初回実施時に 国保加入者)	実施率(%) (初回実施者/ 対象者)	終了者数	終了率(%)	
						終了者/ 初回実施者	終了者/ 対象者
3	積極的支援	379	14	3.7	12	85.7	3.1
	動機付け支援	1,791	183	10.2	179	97.8	9.9
	合計	2,170	197	9.1	191	96.9	8.8
4	積極的支援	359	40	11.1			
	動機付け支援	1,696	347	20.5			
	合計	2,055	387	18.8			

### (2) からだに栄養講座

特定保健指導対象者に講話等を通して栄養に関する理解を深め、指導終了後も適切な生活習慣を継続できるよう動機付けを行った。

対象者	動機付け支援の最終評価対象者（令和3年度特定健診受診者）
内容	測定、栄養に関する講話等
場所	市役所
実施期間	令和3年11月～令和4年7月
参加者数	62人
実施回数	11回

### (3) 運動教室(特定保健指導受講勸奨事業)

特定保健指導対象者に、特定保健指導利用率向上を目的として、筋トレ等の運動実技の正しい知識や技術を学ぶ場を提供し、継続的に日常生活に運動を取り入れるきっかけづくりを行った。

対象者	特定保健指導初回指導に該当する者
講師	インストラクター
場所	スカイホール豊田
内容	運動に関する講話・実技、日常生活で継続して実施できる運動の提案
教室開催数	2回
参加実人数	27名

### (4) 重症化予防事業

#### ア. 糖尿病重症化予防事業

特定健康診査受診者のうち、糖尿病検査値等が高めで重症化するリスクが高くなることが予測される医療機関未受診者及び受診中断者に対して受診勸奨を実施した。

(令和5年3月末時点)

対 象	令和4年度豊田市国民健康保険特定健康診査受診者のうち、次に掲げる条件を満たす人 (1) 特定健康診査の結果がア～ウのいずれかに該当する人 ア HbA1c7.0%以上 イ 「HbA1c6.5%以上7%未満」かつ「eGFR45ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満または尿蛋白(+)以上」
-----	--

	ウ 「HbA1c 6.5%未満かつ空腹時血糖 126mg/dl 以上（随時血糖 200 mg/dl 以上）」かつ「eGFR45ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満または尿蛋白(+)以上」 (2) 特定健康診査を受診した年度内に糖尿病の治療がない人																		
内 容	特定健康診査結果の説明、医療機関への受診勧奨、生活習慣改善に向けた保健指導																		
実施状況	1 特定保健指導対象者(手紙による受診勧奨)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>返信数</th> <th>受診確認数</th> <th>特定保健指導申込者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>64</td> <td>35</td> <td>26</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		対象者数	返信数	受診確認数	特定保健指導申込者数	人数	64	35	26	3								
		対象者数	返信数	受診確認数	特定保健指導申込者数														
	人数	64	35	26	3														
注：令和3年度健診受診者から対象者を抽出																			
2 特定保健指導非対象者のうち令和4年度事業実施者																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>2</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>手紙</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	年度	3	4	訪問	-	-	面接	-	-	電話	2	14	手紙	1	4	計	3	18
年度	3	4																	
訪問	-	-																	
面接	-	-																	
電話	2	14																	
手紙	1	4																	
計	3	18																	
	注 1) 令和3年度は令和3年12月から令和4年1月の特定健康診査受診者から対象者を抽出 2) 令和4年度は令和4年4月から令和4年11月の特定健康診査受診者から対象者を抽出																		

#### イ. 高血圧重症化予防事業

特定健康診査受診者のうち、血圧値が受診勧奨判定値を超えており、重症化するリスクの高い医療機関未受診者に対して受診勧奨を実施した。

(令和5年3月末時点)

対象	令和3年度の特定健康診査結果において特定保健指導の対象者で以下の値に該当する人 (1) 収縮期血圧 140mmHg 以上 160mmHg 未満又は拡張期血圧 90mmHg 以上 100mmHg 未満 (2) 収縮期血圧 160mmHg 以上又は拡張期血圧 100mmHg 以上									
内容	医療機関への受診勧奨、血圧に関する啓発資料配布、受診状況調査									
実施状況	手紙による受診勧奨を実施									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>返信数</th> <th>受診確認数</th> <th>特定保健指導申込数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>888</td> <td>530</td> <td>222</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>		対象者数	返信数	受診確認数	特定保健指導申込数	人数	888	530	222
	対象者数	返信数	受診確認数	特定保健指導申込数						
人数	888	530	222	20						
	注：令和3年度健診受診者から対象者を抽出									

#### (5) 「生活習慣病予防教室」

特定健康診査の結果において特定保健指導の対象とならないが、血液検査等リスク項目がある者を対象に、講義や実技を通して自ら健康管理できる力を身につけることで、生活習慣病の発症予防を図る。

対象	<p>前年度の特定健康診査結果において、特定保健指導レベルが「情報提供」に該当し、年齢が71歳以下で、以下の項目に3つ以上該当する人。(年齢については、令和5年4月1日時点)</p> <p>① 収縮期血圧 130 mm Hg 以上かつ拡張期血圧 85 mm Hg 以上 (A) 収縮期血圧 130 mm Hg 以上又は拡張期血圧 85 mm Hg 以上 (B)</p> <p>② 中性脂肪 150 mg/dl 以上又は HDL コレステロール 39 mg/dl 以下</p> <p>③ LDL コレステロール 140 mg/dl 以上</p> <p>④ 空腹時血糖値 100 mg/dl 以上又は空腹血糖値がない人は HbA1c 5.6%以上</p> <p>⑤ 尿蛋白検査 (+) 以上</p> <p>ただし、特定健康診査時の問診で、「血圧」「脂質」「血糖」の内服をしておらず、「脳卒中」「心臓病」「腎臓病」の治療を受けていない人。</p>
教室開催形態	<p>2 コース (各 4 回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者①を (A) で抽出</li> <li>・対象者①を (B) で (A) に非該当で抽出</li> </ul>
内容	<p>医師による講話、管理栄養士による講話、歯科衛生士による講話、健康運動指導士による運動実技、血液検査の前後測定、体組成測定の前測定、血圧の前測定</p>

#### ◆ 栄養改善

健康増進法等に基づき各種栄養改善事業を実施した。

また、「健康づくり豊田21計画(第三次)」の栄養・食生活分野の取組を推進するため、市民の健康の維持増進に努めた。

##### (1) 栄養相談

市民の栄養、食生活に関する相談に応じた。

栄養相談件数(令和4年度)：来所…1件、電話…6件

相談内容別内訳(延べ件数)

重点健康相談					総合健康相談
脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	その他病態	
1	-	-	-	3	3

##### (2) 地区組織の育成、指導(栄養士連絡会)

市内在勤、在住の栄養士で構成する栄養士連絡会の会員を対象に研修会等を開催し、栄養士相互の連絡調整や資質向上を図った。より有意義な会として位置づける為、会員のニーズにあった研修会を実施し、参加者の増加に努めた。

	回数	参加者数	内容
研修会	4	102	講演会3回、事例発表会1回
役員会	5	49	企画、協議、事業計画、連絡調整

注：令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により研修会1回動画視聴方式とした。

##### (3) 特定給食施設指導

健康増進法に基づき、特定給食施設事業実施状況報告書の提出を求め、給食内容や栄養士の配置状況などを把握し指導等を実施した。

ア. 状況調査(総計:221 施設)

	管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士・ 栄養士どちら もない施設
	施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数	
学校	11	14	4	23	13	—	—	1
病院	5	17	11	71	29	—	—	—
介護老人保健施設	3	7	5	14	11	—	—	—
介護医療院	—	—	—	—	—	—	—	1
老人保健施設	11	16	8	12	8	2	2	—
児童福祉施設	4	9	1	1	2	—	—	—
社会福祉施設	4	5	1	2	1	1	1	2
事業所	55	57	11	13	11	17	17	36
寄宿舍	11	11	2	2	2	2	3	10
矯正施設	—	—	—	—	—	—	—	1
一般給食センター	—	—	1	2	3	—	—	—
計	104	136	44	140	80	22	23	51

イ. 指導施設数

3 施設 (病院…、福祉…、事業所…2、学校…1、寄宿舍…)

(4) 食品表示法 (保健事項)、健康増進法第 65 条第 1 項等指導・相談

被疑食品に関する指導、相談、収去

	指導	相談	収去
栄養表示基準	1	28	—
誇大広告	1	—	—

◆ 歯科保健(8020推進事業)

健康増進法等に基づき各種歯科保健事業(教育・相談・健診)を実施した。

また、「健康づくり豊田21計画(第三次)」の歯の健康分野の取組及び「豊田市歯と口腔健康づくり条例」の施行に伴い作成された「8020(ハチマルニイマル)市民運動」を推進するため、歯科保健関係団体(歯科医師会・歯科衛生士会・豊田市健康づくり協議会等)と連携し歯科疾患の予防や歯・口腔の健康に関する正しい知識の普及啓発に努めた。

(1) 来所・電話相談

市民が歯の健康について気軽に相談できるように、来所又は電話による歯科相談窓口を開設している。相談者のライフスタイルやQOLに配慮した相談を行うために、積極的に情報収集に努める必要がある。

日時：随時、来所(要予約)

内訳：来所…1件、電話…6件

(2) 歯の健康教育

ア. よい子の歯みがき運動啓発事業

6歳臼歯の保護育成を目的とし、市内のこども園(私立幼稚園含む)の4歳児及び5歳児を対象に普

及啓発活動を展開した。また、各園で啓発が実施できるよう視覚教材等の貸し出しを行った。

・啓発配布資料

4歳児「歯みがきカレンダー（両面）」…3, 277部

5歳児「歯みがきカレンダー（両面）」…3, 370部

5歳児保護者「家庭でできるむし歯予防、6歳臼歯は8020の道しるべ/いい歯の心得8か条」…3, 370部

・視覚教材等貸出

DVD（園児歯科健康教育動画「自分で守ろう！自分の歯！」） 貸出件数：19件

紙芝居、エプロンシアター 貸出件数：34件

イ. 口腔機能向上支援事業（お口の健康教室）

高齢者が口腔機能を維持・向上し、いつまでも自立した豊かな生活を送ることができるよう、自治区、自主グループ、地域ふれあいサロン等を対象にオーラルフレイルに関する講話と比較的簡単にできる口腔機能に関する訓練や体操を指導する教室を開催している。

対象	高齢者					
内容	歯科衛生士による口腔機能向上に関する講話と実技指導（顔面体操、唾液腺マッサージ、飲み込みテストなど）					
年度	2		3		4	
依頼団体	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数
合計	—	—	11	135	25	260

ウ. 親子ピカピカ教室（むし歯予防教室）

子育て支援施設と共催または地域からの依頼により、むし歯の増加する時期に親子で歯について関心を持ち、生活習慣とのかかわりを認識して歯みがきの習慣化の必要性についての教室を開催している。

対象	未就園児					
内容	講話（むし歯予防、フッ素、噛むことについて）、相談、質疑応答					
年度	2		3		4	
依頼団体	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数
交流館	—	—	—	—	—	—
子育て支援施設	—	—	19	393	38	636
自主グループ（地域、団体等）	—	—	—	—	1	15
合計	—	—	19	393	39	651

エ. 歯っぴかフェスタ

歯と口の健康週間事業として、市民に歯と口の健康づくりに関する正しい知識啓発に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、体験型イベントは実施せず、商業施設等の協力を得てポスター掲示及び啓発物等の配布を実施した。

	項目	期間	詳細
1	ポスター掲示 （みんないい歯で元気になろう）	6月4日～6月10日	市内商業施設 91 か所に掲示
2	啓発物配布（歯ブラシ、冊子）		市内商業施設 35 か所に設置 配布数：4,000 セット

## オ. その他健康教育

交流館、学校、自主サークル等地域で活動している人に対して、8020（ハチマルニイマル）を推進していくために歯や口の健康に関する講話及び実技指導を実施している。

年度	2		3		4	
依頼団体	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数	依頼回数	参加者数
交流館	—	—	—	—	—	—
園、学校(小、中、高校等)	—	—	—	—	1	62
自主サークル(地域、団体等)	—	—	2	44	2	24
合計	—	—	2	44	3	86

## カ. いい歯の日キャンペーン

「自分で守ろう！自分の歯！」をスローガンに掲げ、11月8日を目途に市内の事業所等に啓発品を設置し、歯みがきの大切さと8020（ハチマルニイマル）に関する正しい知識の普及啓発をした。

	項目	期間	詳細
1	ポスター掲示 (みんないい歯で元気になろう)	11月8日～11月30日	市内施設 236 か所に掲示
2	啓発チラシ配布		市内施設 236 か所に設置 配布数：4,720 部
3	啓発物配布 (デンタルフロス、チラシ)		市内歯科医療機関 134 か所で配布 成人用：13,400 セット 乳幼児用：13,400 セット

## (3) 歯科健康診査

### ア. 成人歯科健診

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳を機に歯の健康状態のチェックを受け、歯の健康についての知識を高めてもらうため、医療機関個別方式で健診が受けられる受診券を送付した。

個人負担金	無料		
対象者	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳		
年度	2	3	4
20歳	138	160	145
25歳	234	250	225
30歳	258	318	254
35歳	168	196	151
40歳	143	138	177
45歳	119	147	128
50歳	156	216	210
55歳	101	99	171
60歳	129	129	174
65歳	172	218	195
70歳	249	252	257
75歳	99	165	242
合計	1,966	2,288	2,329

#### イ. 妊産婦歯科健診

生理的変化に伴い歯周疾患が急増する妊産婦に対して、口腔疾患の予防と早期発見に努め、胎児の口腔を健全に发育させるために、医療機関個別方式で健診が受けられる受診票を母子健康手帳交付時に配布した。

個人負担金	無料		
対象者	妊婦、産婦(産後1年未満)		
年度	2	3	4
妊婦	1,168	1,313	1,206
産婦	673	797	721
合計	1,841	2,110	1,927

#### ウ. 幼児歯科健診

う歯の保有者率が大きく増加する時期に、むし歯予防に関する意識の啓発を図り、生活環境、口腔状態に応じた個別口腔ケア指導を実施することが有効である。医療機関個別方式で、健診が受けられる受診券について、1歳6か月児健診で幼児歯科健診受診券①、3歳児健診で受診券②③を配布した。

個人負担金	無料		
対象者	1歳6か月～2歳児…受診券①、3歳児…受診券②、4歳児…受診券③		
年度	2	3	4
受診券①	992	1,087	932
受診券②	366	461	467
受診券③	331	331	364
合計	1,689	1,879	1,763

#### (4) 豊田市障がい者歯科事業

障がい者の歯科疾患予防及び疾患の早期発見を図ることを目的として、施設利用者の歯科健康診査及び施設職員に対して障がい者の口腔ケアに関する予防指導を実施した。

(年度末現在)

年度等	2		3		4	
	施設数	実施者(人)	施設数	実施者(人)	施設数	実施者(人)
歯科健康診査 (通所施設)	—	—	12	249	13	247
訪問予防指導 (入・通所施設)	—	—	1	10	4	57

#### (5) 豊田市歯科口腔保健支援センター事業

歯科口腔保健支援センターの業務の一環として、市民の歯と口腔の健康づくりの推進を図るため、歯科医療及び歯科保健関係者の資質向上を目的に研修会を行った。

日程	形態・タイトル・講師	実績
3月6日～3月31日	開催形式：オンデマンド限定配信 タイトル：0歳児からの機能的な歯と口の健康づくり ～基礎編と応用編～ 講師：愛知県歯科医師会 学校歯科保健部 今泉歯科 院長 今泉 三枝氏	視聴回数 基礎編 244回 応用編 157回

◆ 健康づくり豊田21計画（第三次）推進事業

(1) 普及啓発事業

ア. イベントによる啓発事業

イベント名	開催日	会場	内容	参加者数
竜神 & 上郷げんきフェスタ	10月30日	豊田地域文化広場	・ベジタブル&トレーニングプラス10の啓発（野菜摂取量測定器「ベジメータSE」による測定、測定結果から野菜摂取量増加へのアドバイス、野菜の断面クイズ）	200

イ. 小、中学生健康教育資料配布

生活リズム（睡眠）・喫煙防止・飲酒防止について、パンフレットを作成し、小中学校へ配布した。

内容	対象	部数	
生活リズム（睡眠） 「好調な小学校生活をスタートさせるために」	令和4年度小学1年生保護者	4,076	
生活リズム（睡眠） 「ねる子は育つって本当？」	小学生用	小学3年生	3,922
	中学生用	中学1年生	4,137
喫煙防止 「たばこってなあに？」	小学生用	小学6年生	4,093
	中学生用	中学2年生	4,008
飲酒防止 「アルコールってなあに？」	小学生用	小学6年生	4,093
	中学生用	中学3年生	4,139
飲酒防止 「子どもをアルコールから守りましょう」	小学6年生保護者		4,093
	中学3年生保護者		4,139

ウ. 啓発物品貸し出し・配布

健康づくりをPRするため、自治区等が主催する健康づくりに関するイベント・講座等へ啓発物品の配布、着ぐるみの貸し出しを行っているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により貸出を中止した。

・着ぐるみの貸し出し      きらちゃん      一件、たべまる      一件

(2) ウオーキング地区支援事業

ア. ウオーキング地区支援事業

まちぐるみで行うウオーキングの促進を図るために、イベント企画の手引き「てくてく虎の巻」を作成し、ウオーキングイベントで使用する啓発物品の配布やグッズの貸し出しを行った。

主体分類	実施件数	参加者数	啓発物配布数	のぼり貸出枚数	手旗貸出本数	ビブス貸出枚数	拡声器貸出個数	歩数計貸出個数
自治区	17	3,387	3,447	21	55	10	1	148
コミュニティ会議	11	1,459	1,422	23	26	—	—	—
ヘルサポ	4	334	327	3	—	—	1	40
高齢者クラブ	2	83	83	1	3	2	1	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	34	5,263	5,279	48	84	12	3	188

注：令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止。

#### イ. ウォーキングコース整備事業

市民の自発的な健康づくりの動機づけと実践の支援のために、既存のウォーキングコースの整備及び啓発を行った。

### (3) とよた健康マイレージ事業

#### ア. とよた健康マイレージ

愛知県との協働事業で、食事や運動などの健康づくり目標を、周りの人（サポーター）に応援してもらいながら、90日間取り組み、定着することを目的に実施した。

取組者数：1,522人 取組達成者：213人

#### イ. あいち健康づくり応援カード～MyCa～（優待カード）交付

とよた健康マイレージ事業の取組達成者に、年度に1回、愛知県内の協力店で使用できる優待カードを交付した。

優待カード交付数：240枚

### (4) ベジタブル&トレーニング とよた プラス10<sup>じゅう</sup>

健康づくり豊田21計画（第三次）の重点プロジェクトとして、「プラス10<sup>じゅう</sup>」を合言葉に、「野菜摂取」と「運動」を日常生活へ取り入れる取組を実施した。

#### ア. 健康づくり啓発シール配布

「プラス10」を合言葉にした健康づくりを日常生活で実践できるよう、オフィス等に掲示するための啓発シールを配布した。

配布件数：2件

#### イ. 健康づくり教室実施

健康づくり啓発シール配布先のうち希望する事業所に対し、野菜摂取の講座と運動の実技の教室を実施。

実施回数：1件

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりDVD貸し出しにて実施

#### ウ. 「野菜の日」啓発

8月31日の「野菜の日」に合わせ、市内スーパー等でチラシやのぼり旗を用いて啓発した。

実施店舗：174店舗

### ◆ きらきらウエルネス地域推進事業

中学校区ごとの地域特性に応じた健康づくりを地域主体で推進することにより、地域全体の健康水準の向上を目的とし、以下の事業を実施した。

#### (1) 健康づくり意見交換会

地域住民と共に、地域における健康課題を共有し、健康に関する理解を深め、課題解決に向けての取組について意見交換を行った。出された意見等を反映させ、住民と共働で事業計画案を作成し地域

の健康づくりを推進していく。

年度	地域	内容	実施回数	参加人数 (延べ)	共催
29	竜神	意見交換会	2	64	—
		計画策定	4	56	策定メンバー
	上郷	意見交換会	2	68	地域会議、コミュニティ会議
		計画策定	4	50	策定メンバー
	藤岡南	意見交換会	2	91	コミュニティ会議
		計画策定	3	28	コミュニティ会議
浄水	意見交換会	2	64	コミュニティ会議	
	計画策定	3	25	策定メンバー	
30	石野	計画策定	6	48	交流館運営委員会
元	高橋	意見交換会	2	65	コミュニティ会議
		計画策定	5	51	コミュニティ会議
	猿投	講演・意見交換会	2	133	コミュニティ会議
		計画策定	3	45	コミュニティ会議
	逢妻	意見交換会	2	64	コミュニティ会議
		計画策定	3	24	コミュニティ会議
	小原	計画策定	4	44	計画策定委員会
豊南	計画策定	1	3	コミュニティ会議	
2	益富	計画策定	2	11	コミュニティ会議
	足助	計画策定	9	146	高齢者課題等情報交換会(地域会議：足助地域会議ビジョン分科会) 足助地区子育て情報交換会
	下山	計画策定	10	115	下山地区まちづくり協議会 子育てに関する意見交換会
	旭	計画策定	8	124	持続可能なまちづくり協議会 地域会議
3	梅坪台	計画策定に関する会議等	10	151	地域会議：8回…13人
	梅坪台	意見交換会	2	47	
	井郷	計画作成の意見聴取	10	55	計画作成委員会(10月、12月)
	井郷	計画策定に関する打合せ等	2	10	Iプラン推進会議第1部会
4	稲武	意見交換会	2	15	
令和4年度 合計		意見交換会	2	15	

計画に基づく健康づくり事業実施（事業数／参加人数(実・延べ)）

年度 地域	2			3			4		
	事業数	参加人数		事業数	参加人数		事業数	参加人数	
		実	延べ		実	延べ		実	延べ
松平	11	134	4,911	24	172	3,792	34	1,297	4,810
藤岡	5	70	230	4	68	1,140	8	165	643
美里	74	2,439	58,610	78	2,737	41,989	81	2,127	47,368
若園	5	172	1,023	5	165	1,365	7	556	1,724
猿投台	10	136	3,596	29	1,187	7,566	24	862	5,007
崇化館	4	189	942	2	51	51	13	196	1,334
竜神	13	242	1,570	8	142	1,278	12	256	1,562
上郷	16	571	2,421	11	232	2,528	10	83	740
藤岡南	4	159	159	3	65	65	4	147	281
浄水	20	1,290	14,283	16	412	1,0609	31	1,874	15,967
石野	5	74	164	12	204	360	15	357	1,048
高橋	16	1,283	3,329	37	732	7,524	45	1,719	8,652
猿投	3	461	461	5	80	713	9	174	800
逢妻	15	566	6,707	11	897	5,295	27	1,828	26,768
小原	20	514	1,838	14	161	1,815	18	200	2,123
豊南	—	—	—	20	317	3,700	36	947	4,618
益富	1	6	11	30	2,483	11,618	30	2,465	11,311
足助	1	24	146	14	177	1,657	15	247	2,171
下山	1	39	115	5	50	50	26	31	47
旭	1	39	124	8	87	782	22	67	181
井郷	-	-	-	-	-	-	60	1,980	27,589
梅坪台	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	225	8,408	100,640	336	1,0419	103,897	527	17,578	164,744

(2) 地域診断検討会

各課が保有するデータから地域の健康課題を共有し、その原因や背景を明確にすることにより、科学的根拠に基づいた保健事業の推進や連携を図ることを目的に開催する。

年度	開催日	内容	出席	参加人数
30	2月15日	(1)健康関連データの収集結果の報告 (2)介護保険データ分析結果の報告 (3)地域福祉計画策定に向けたアンケート調査結果の報告 (4)健康課題の体系図についての意見交換 (5)課題解決に向けた方向性の意見交換	13課	25
元	9月19日	(1)健康関連データ・健康課題の共有 (2)市民に伝わる健康課題ストーリーの検討、必要データの選定 (3)運用方法	6課	11
	10月30日	(1)啓発媒体(案)の検討、掲載データの確認 (2)啓発行動ポイント及び紹介事業の選定 (3)運用方法	6課	11
2	3月15日	(1)健康関連データ・健康課題の共有 (2)健康課題の啓発について協議	11課	19
3	※新型コロナウイルスの影響により、未開催			
4	※新型コロナウイルスの影響により、未開催			

### (3) 地域の健康づくり発表会

きらきらウェルネス地域推進事業の各中学校区での取組を発表することで、市内の健康づくりの活動の充実を図ることを目的とする。

年度	開催日	開催場所	発表地区数	発表者	参加者	参加人数
30	平成31年 3月26日	庁内会議室	5(崇化館、猿投台、上郷、豊南、旭)	地区担当保健師	市民、市職員 関係機関	144
元	令和2年1 月8日	豊田市民文化 会館小ホール	3(竜神、石野、浄水)	市民、 地区担当保健師	市民、市職員 関係機関	188
2	未開催	※令和元までは毎年開催、令和2年度からは2年に1回(奇数年)に開催				
3	未開催	※開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止				
4	未開催	※新型コロナウイルス感染症の影響で中止				

### (4) 健康づくり推進事業補助金

地区コミュニティ会議(健康づくり部会等)が実施する健康づくり推進事業に補助金を交付することで、コミュニティ活動の活性化と健康づくりに取り組む地域住民の増加を図ることを目的とする。

年度	地区数	地区名
30	14	逢妻、梅坪台、浄水、崇化館、美里、松平、稲武、上郷、末野原、前林、若園、井郷、猿投、藤岡南
元	13	逢妻、梅坪台、浄水、美里、松平、足助、稲武、上郷、末野原、前林、若園、井郷、藤岡南
2	2	浄水、前林
3	4	逢妻、浄水、松平、前林
4	9	松平、逢妻、美里、浄水、旭、前林、若園、上郷、稲武

### ◆ ヘルスサポートリーダー養成事業

#### (1) ヘルスサポートリーダー養成講座

主に地域の健康づくり教室にかかわる健康づくりボランティアを養成するために、栄養・運動・生活習慣病予防等健康づくりに関する知識や技術を習得するための講座を開催した。

年度	修了者数	1コース あたりの回数	コース数	会場
30	33	4	1	市役所
元	44	4	1	スカイホール豊田
2	-	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
3	23	3	3	井郷交流館
4	27	2	2	高岡コミュニティセンター・井郷交流館

#### (2) ヘルスサポートリーダースキルアップ事業

ヘルスサポートリーダーが、地域の健康づくりを推進するために必要な知識や技術を習得できるよう研修会等を行った。

##### ア. スキルアップ研修

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、少人数で同じ内容を5回行った。

日程	研修内容	講師	会場	参加人数
5月26日	新しい運動プログラム (症状別の体操) ゲートキーパーについて	豊田市療法士会 理学療法士 (保)総務課 保健師	高岡コミュニティセンター	16
6月3日			朝日丘交流館	28
6月16日			高橋交流館	34
6月21日			井郷交流館	49
7月6日			足助支所	21
延べ参加人数				148

#### イ. 出前育成研修

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

#### ウ. ブロック研修

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

#### (3) ヘルスサポートリーダーが行う健康講座

「健康づくり豊田21（第三次）」計画を推進するため、「ベジタブル&トレーニングとよたプラス10」を推進する健康づくり講座を企画、その他地域が主催する講座、地域介護予防活動支援事業等に向いてミニ講話等を実施した。

地区	実施回数	参加実人数	内訳（延）															
			栄養		プラス10		野菜350g		運動		健診PR		健康チェック		展示		その他	
			回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
崇化館	2	58	1	43	1	43	-	-	-	-	-	-	1	43	-	-	-	-
朝日丘	21	585	1	3	2	313	3	339	9	418	1	300	12	565	-	-	3	76
逢妻	4	159	1	58	1	8	-	-	-	-	2	79	1	44	-	-	1	71
梅坪台	11	123	-	-	-	-	-	-	1	8	1	8	10	255	1	-	-	-
浄水	9	859	1	236	1	236	1	236	8	768	-	-	1	91	-	-	-	-
高橋	11	717	-	-	-	-	-	-	9	536	1	30	5	450	2	-	1	151
美里	19	635	-	-	-	-	-	-	3	307	-	-	-	-	-	-	1	328
益富	1	180	-	-	1	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上郷	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
豊南	5	180	-	-	1	38	1	80	2	15	-	-	1	141	-	-	-	-
末野原	12	354	-	-	-	-	-	-	10	274	1	16	10	594	-	-	6	135
若林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
竜神	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14

若園	4	426	-	-	-	-	-	-	2	58	-	-	2	995	-	-	2	368
前林	5	249	-	-	1	13	2	59	1	15	1	15	3	660	1	-	2	47
猿投台	23	444	1	7	-	-	3	29	21	432	3	26	-	-	1	-	4	163
井郷	12	309	2	156	2	156	7	263	9	250	3	167	2	23	1	-	5	197
保見	2	11	1	11	1	11	1	11	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
猿投	9	66	-	-	-	-	1	7	-	-	1	35	1	24	6	-	-	-
石野	6	97	1	76	1	76	1	76	1	12	2	85	-	-	3	-	1	76
松平	6	316	-	-	-	-	-	-	2	139	6	316	4	240	-	-	-	-
下山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
藤岡	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
藤岡南	3	119	-	-	-	-	-	-	1	38	-	-	-	-	-	-	2	81
小原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
足助	2	20	-	-	1	20	-	-	1	20	-	-	1	20	-	-	1	20
稲武	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旭	2	58	-	-	1	24	-	-	1	30	1	28	-	-	-	-	-	-
総計	173	5,979	9	590	14	1,118	20	1,100	81	3,320	23	1,105	54	4,145	17	0	30	1,727

地域介護予防活動支援事業

地区	実施回数	参加実人数	内訳（延）							
			フレイル		健診受診		プラス10		野菜350g	
			回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
崇化館	17	141	5	48	4	28	5	37	3	28
朝日丘	4	45	1	8	1	10	1	13	2	27
逢妻	12	136	2	17	5	58	5	61	-	-
梅坪台	2	15	-	-	1	8	-	-	1	7
浄水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高橋	10	147	4	56	2	28	4	63	2	32
美里	8	127	8	127	3	51	-	-	-	-
益富	8	98	1	15	3	33	2	31	2	19
上郷	9	103	5	60	3	36	-	-	1	7
豊南	5	57	2	24	2	23	1	10	-	-
末野原	4	23	2	15	3	11	-	-	1	3
若林	1	28	1	28	1	28	-	-	-	-

竜神	9	86	2	18	4	34	3	31	1	14
若園	6	85	2	26	4	60	2	20	2	20
前林	11	175	6	84	4	54	4	73	2	47
猿投台	12	166	6	84	2	37	4	44	2	23
井郷	2	14	1	9	—	—	1	5	—	—
保見	8	76	2	18	2	20	2	18	2	20
猿投	4	33	1	14	1	8	1	6	1	5
石野	10	101	4	43	2	18	2	18	2	22
松平	7	97	3	44	2	30	—	—	4	54
下山	3	23	1	6	1	5	2	17	1	12
藤岡	4	37	—	—	3	31	2	18	—	—
藤岡南	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小原	13	93	2	13	4	29	4	31	3	20
足助	3	21	2	13	3	21	2	13	2	13
稲武	4	29	3	23	4	29	2	15	1	6
旭	5	24	3	12	2	9	1	7	1	4
合計	181	1,980	69	805	66	699	50	531	36	383

#### ◆ 自殺対策計画推進事業

平成31年3月に策定した豊田市自殺対策計画に基づいて、特に未然防止に重点をおき、「一人でも多く自殺者を減らす」ことを目標に、市民等への啓発活動及び人材育成に努めた。

##### (1) 市民、事業所への啓発

###### ア. 自殺予防キャンペーン

集中的な啓発事業等を通じて、市民に自殺やうつ病についての正しい知識の普及啓発を行うとともに、これらに対する偏見をなくし、命の大切さや自殺の危険を示すサイン、また危険に気づいた場合の対応方法についての理解を図った。

自殺予防週間／令和4年9月10日～16日

日程	事業名	実績
9月1日～30日	庁内職員及び来庁者への啓発	庁内放送・電光掲示・ポスター掲示 懸垂幕掲示、特設コーナー設置 啓発物品6種配布(合計387セット)
9月1日～30日	豊田中央図書館来庁者への啓発	特設コーナー設置 啓発物品6種配布(合計613セット)

自殺対策強化月間／令和4年3月

日程	事業名	実績
3月1日～31日	庁内職員及び来庁者への啓発	庁内放送、電光掲示、ポスター掲示 懸垂幕掲示、特設コーナー設置 啓発物品6種配布(合計792セット)
3月1日～24日	豊田中央図書館来庁者への啓発	特設コーナー設置 啓発物品6種配布(合計908セット)

### イ. こころの健康づくりニュースレター

事業場に対してこころの健康づくり等に関する情報を提供することにより、事業場の就労者及びその家族の健康づくりに対する意識の向上をめざし、職場ぐるみ、地域ぐるみで健康づくりに取り組めるための動機づけの機会とした。

時期	1月～2月(月1回)	
対象者	豊田労働基準協会加盟の700事業場の従業員 豊田商工会議所ツイッター配信	
方法	豊田労働基準協会：加盟の700事業場に紙面配布(うち26事業場へ電子メールにて同時配信) 豊田商工会議所：ツイッターにて配信 豊田市役所：ホームページ掲載及び啓発コーナーへ紙面設置 豊田市中央図書館：特設コーナーへ紙面設置	
内容	こころの健康づくり等に関する情報提供(A4 2枚程度)	
時期	テーマ	担当者
1月	「男性の更年期障害(前編)」	ココカラハートクリニック 院長 伊藤 義浩
2月	「男性の更年期障害(後編)」	
3月	「こころの健康づくり講演会の周知」	保健部 総務課

### ウ. 若者向けのこころの健康づくり啓発

大学、高専の学校祭にてチラシや啓発グッズを配布し、若年層へこころの健康づくりの意識付けを図った。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

### エ. 自殺未遂者支援

「自殺未遂再発防止相談カード」を作成し、医療機関、警察署、消防署を通じて、自殺未遂者等へ配布した。

### オ. こころの健康づくり講演会

日程	形態・タイトル・講師	実績
3月6日～13日	YouTube 動画配信 男性の更年期障害 ココカラハートクリニック 院長 伊藤 義浩	視聴回数 416回

## (2) ゲートキーパー養成研修

### ア. 市民向けゲートキーパー養成研修

市民一人ひとりが、こころの健康の重要性を認識することや、自身や周囲の人のこころの不調を始めとする様々な悩みに気づき適切に対処できるよう、家庭、地域、職場等において「自殺対策を支える人」を育成するために市民向けの研修を実施した。

日程	事業名	実績
5月26日～7月6日	ヘルスサポートリーダー向けゲートキーパー研修	148名(全5回)

#### イ. 市職員向けゲートキーパー養成研修

窓口における各種相談対応等を通して、自殺リスクを抱えた市民を早期に発見し、支援へとつなぐ役割を担える人材を育成するために全庁的な取組として職員への研修を実施した。

日程	事業名	実績
5月9日～5月20日	市新規採用職員向けゲートキーパー研修	Eラーニング受講率：100%
8月1日～8月12日	市職員向けゲートキーパー研修	Eラーニング受講率：90.0%

#### ウ. 支援者向けゲートキーパー養成研修

地域における各種相談対応等を通して、自殺リスクを抱えた市民を早期に発見し、支援へとつなぐ役割を担える人材を育成するために支援者へ研修を実施した。

日程	事業名	実績
4月14日～7月12日	民生委員・児童委員向けゲートキーパー研修 (研修会又は資料配布のみ)	164 (7地区)

### ◆ 受動喫煙防止対策事業

#### (1) 受動喫煙防止啓発事業

とよた下町おかみさん会とのクリーンアップ活動を市民との共働で実施した。

日時	場所	内容
毎月第1金曜日 午前8時～8時30分	名鉄豊田市駅	タバコの吸殻等のごみ拾い

#### (2) 世界禁煙デー及び禁煙週間啓発事業

世界保健機関（WHO）が定めた「世界禁煙デー」及び厚生労働省が定めた「禁煙週間」に、禁煙及び受動喫煙防止の普及啓発を行った。

期間	内容	場所等
5月31日	トヨタ自動車(株)、とよた下町おかみさん会との共働による啓発活動 【活動内容】 ・クリーンアップ活動 ・啓発物等（除菌ウェットティッシュ、チラシ）の配布 ・のぼりの設置	【豊田市駅周辺】 参加者数：32人 配布数：120セット 【愛環三河豊田駅】 参加者数：19人 配布数：100セット
5月31日～6月6日	ポスター掲示及び啓発物等（除菌ウェットティッシュ、チラシ）の設置	ポスター掲示：庁内掲示板及び市内事業所等(44か所) 啓発品設置数：1,580セット
5月31日～6月6日	庁内放送・啓発物展示	豊田市役所庁舎内

#### (3) 禁煙治療費助成事業

禁煙を希望する市民に対して、禁煙外来治療費の一部を助成した。

年度	3	4
事前届出件数	38	16
交付件数	7	3

## ◆ 食育推進事業

平成 28 年 9 月に策定した第 3 次豊田市食育推進計画に基づいて推進事業を展開した。

### (1) 推進組織

豊田市食育推進会議

日程	主な内容
—	—

注：令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

### (2) 食の学び舎開設

#### ア. 親子食育講座

子どもたちが自分で自分の健康を守り、健全で豊かな食生活をおくる能力を身に付けるよう、また食べ物に対する意識を高め、よい生活習慣を身に付けるために、幼児期から小学生とその保護者を対象に講話や調理実習を実施した。

年度	3			4		
	回数	人数		回数	人数	
		子ども	大人		子ども	大人
初級	—	—	—	—	—	—
中級	—	—	—	—	—	—
行事食	—	—	—	—	—	—
お話	—	—	—	—	—	—
子育て支援センター	13	77	77	19	81	81
その他	—	—	—	—	—	—
合計	13	77	—	19	81	81

注：令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

#### イ. 栄養教育(出前講座)

自主サークル等地域で活動している人に対し、栄養、食生活に関する講話、相談を実施した。

年度	30	元	2	3	4
件数	18	13	—	2	4
人数	514	306	—	32	94

注：令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

### (3) 食育実践教材の作成

子どもたちが、望ましい食習慣を身につけ、豊かな人間性と健康な体をはぐくむことができるよう、カリキュラムに基づく食育実践教材を配布、販売した。

#### ①「箸の持ち方・食事のマナーについて」ちらしを配布

対象：新入園児、小学校新入学児童(保護者向け)、中学校新入学生徒(本人向け)

#### ②食育教材の貸出、活用 2 回

#### ③平成 21 年度に作成した「豊田市食育カルタ」を課窓口にて販売した。

平成 21 年 12 月から販売開始：1 セット…300 円

### (4) かみかみ運動推進

よく噛んで食べることの必要性について、体験ツール(かみかみセンサー、咀嚼チェックガム)を活

用し啓発事業を実施しているが、令和2年度から体験ツールの貸し出しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止している。

年度	2		3		4	
施設	施設数	参加延べ人数	施設数	参加延べ人数	施設数	参加延べ人数
小学校	—	—	—	—	—	—
中学校	—	—	—	—	—	—
高校	—	—	—	—	—	—
その他(自治区等団体)	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—

### (5) 食育月間・食育の日普及啓発

食育の大切さを市民にPRするため、食育月間(6月)の食育の日(毎月19日)「おうちでごはんの日」を中心に啓発等を実施した。

	項目	期間	内容
1	横断幕設置	6月1日～6月30日	駅前等市内3か所設置
2	懸垂幕設置	6月6日～6月20日	市役所内1か所設置
3	市役所内PR	6月19日	庁内放送にて「毎月19日はおうちでごはんの日」をPR
4	バス車内広告掲載	6月1日～6月30日	おいでんバス全路線にてポスター車内掲載
5	市内スーパーにてPR	6月1日～6月30日	市内スーパー等(33店舗)にてポスター掲示啓発グッズ設置

### (6) 食育人材バンク

食育に関する知識や技術、経験を持つ人材を登録し、地域等からの依頼に応じて食育活動を実施した。平成30年6月に「食育応援し隊」と「人材バンク」を統合した。

食育人材バンクの募集と登録件数

食育人材バンク登録件数	23件
食育人材バンク活用状況	活動件数…一件、参加者数…一名

### (7) 食育Facebookによる啓発

10代後半から20代の若い世代に焦点を当て、望ましい食事や食習慣に関心を持つきっかけづくりとしてSNSを活用し、食に関する知識・イベント情報等を随時発信した。また食を通じて自らの健康に配慮した食生活を送ることができるよう啓発を行った。

4月1日～6月30日まで実施、以降は豊田市公式クックパッドへ移行し、月に1回レシピの発信を行った。

内容	件数
市の食育事業の紹介やイベントに関する情報	1
食育に関する情報	7
食育応援し隊・人材バンクの活動紹介に関する情報	—
たべまるの活動報告に関する情報	—
行事食に関する情報	2
健康に関する情報	2
その他	—
合計	12

### (8) たべまるを活用した食育事業

食育キャラクターたべまるを活用し、市内全園の年長児及びその保護者に好ましい食習慣や食の大切さを伝えるために、食育啓発媒体を作成し、配布をした。

### (9) 行事食の普及

食文化への意識を高めるため、子どもと大人が一緒になって行事食に触れる機会として、次の教室を開催しているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

親子行事食教室…一回

### (10) 高校生への出前食育講座

市内高校生を対象に、朝食の大切さやバランスの良い食事を理解し、自分の食生活を振り返る機会として、出前講座を実施した。

実施校数 1	全校または指定学年への講話	1校
	指定学年への講話・調理実習	—
	文化祭への参加（健康づくりコーナー）	—

### (11) 若者向け食育啓発事業

将来親になる若者が食の大切さを学び、望ましい食習慣を身に付けることや、調理を通して食に対しての親しみを持つことを目的に講座を開催した。

市内高校オンライン食育授業…1回

総合学習授業…2校

### ◆ 原子爆弾被爆者援護事務

市内の原子爆弾被爆者の便宜を図るため、愛知県知事への申請の経由事務等を行った。

項目	件数
被爆者健康手帳交付申請、再交付申請	1
被爆者死亡届、葬祭料支給申請書	12
被爆者一般疾病医療機関指定申請、変更、辞退	24
被爆者医療特別手当健康状況届	—
各種手当認定申請	—
被爆者一般疾病医療費支給申請	—
被爆者一般疾病医療費一部負担金相当額支給申請	4
被爆者居住地変更届	—
被爆者介護手当支給	—
訪問介護利用被爆者助成受給資格認定申請	—
振込先口座変更届	—
交通手当金支給申請	2

### ◆ がん患者補整具購入費補助事業

がん治療に伴う脱毛等の症状により補整具（ウィッグ、乳房補整具）を必要とする方を対象に、補整具購入費の一部を助成した。

年度	4
交付件数	116